

なことが 1987年



2月4日から7日まで、山梨県富士吉田市で開かれた「第7回全国中学校スケート競技大会」アイスホッケー競技で、東中チームが見事初優勝を飾りました。

昭和六十二年も残すところあとわずかになりました。今年、市の重要施策である公共下水道日光処理区の一部使用開始や、中宮祠小中学校の屋内プール完成、木彫りの里工芸センター（仮称）建設着工など、住みよいまちを目指し大きく前進しました。また、東中アイスホッケーチームが全国制覇を成しとげ、日光初の薪能、小来川地区始まって以来の野外コンサート開催など、民間パワーが結集し大きな成果を上げた年でもありました。

公共下水道日光処理区が、七年の歳月と十四億円の費用をかけ、三月末に一部供用を開始しました。下水道が使用できるようになったのは、東町と七里の一部、七十三ヘクタールです。



稲荷町2丁目に市営住宅1棟（12戸）を建設します。

鉄筋コンクリート造り3階建て、1戸当りの面積は74平方メートル。事業費は1億3,000万円が見込まれ、来年3月末完成の予定です。



ご家庭でお気軽に温泉を利用していただき、健康づくりに役立てていただこうと、七里の日光温泉で、十月一日から温泉の自動販売を開始しました。